

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 村上産業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																							
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		〇地域の課題を解決する事や役に立つ仕事を事業内容に取り入れる事。〇常に新しい知識を吸収し、柔軟な発想を持って仕事に取り組む事。を理念として、社内でも共有し、実践している。												8	9											17
	2	【法令遵守】 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		徹底した対話やコミュニケーションにより体制を構築し、業務の遂行に務めている。																							16	
	3	【公正な競争】 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		SNSの普及等もあり不正競争行為の対象も目まぐるしく変わっていく中、社内での情報共有を密にし周知を高めている。															10								16	
	4	【組織体制】 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		役員で共有し社内周知を図っている。																							16	
	5	【知的財産保護】 知的財産の保護に取り組んでいる。	●		知的財産取得等に積極的に取り組んでいる。									8.2 8.3	9														
	6	【個人情報保護】 個人情報を適切に管理している。	●		個人情報の適切な管理を行う為に常に時代に合わせた方法を模索し、見直していく事に努めている。																						16		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		社会全体、特に地域への貢献という視点から自社の活動、方針を決定し、運営している。																						16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5				8		10			12	13	14	15	16	17					
	9	【災害や事故への備え】 地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●												9			11			13.1						16	17	
	10	【事業承継】 事業承継に関する検討・対策を行っている	●												8	9												17	
	11	【公正な貿易】 フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●							1	2							8					12	13	14	15	16	17	
労働・人権	12	【差別の禁止】 性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		社内で定期的に話し合いの場を設け、差別や人権侵害がないことを確認している。					4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8			10.2 10.3									16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		安全な労働環境の整備構築や様々な角度からの改善を図っている。					3					8.8														
	14	【公正な待遇】 雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		均等待遇に心掛け不合理な待遇の差をなくす事に努めている。							5.5				8.5				10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		育児休暇制度や在宅勤務、福利厚生制度の充実を図っている。						3					8.5 8.8				10.3									
	16	【人材育成】 適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		時代の変化に合わせて必要なスキルも変化してきており、定期的な研修を通して認識を共有している。						4	5.5				8	9												
	17	【健康経営】 従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		無理な出社をせず、在宅勤務に切り替える事や残業をしない日などを作って従業員のモチベーション維持に努める事。健康診断等の受診勧奨を行うなどを取り入れている。						3					8											17		
	18	【ダイバーシティ経営】 多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		年齢の高い従業員がこれまで培ってきた経験を活かせる仕事内容に従事してもらう事や会社の重要な決定事項にも女性ならではの視点を取り入れる等している。							4.4	5.1 5.5			8.5				10.2 10.3							16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		出張時の外出などを可能な限り廃止し、リモート対応に変更したり、社内ウイルス蔓延防止の為に消毒、マスク対応、換気などを徹底している。							3					8	9.1			11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		デジタルパンフレットやホームページ内のQ&A方式での顧客対応など業務効率化に向けて取り組んでいる。												8	9.1				11	12						
	21	【プライト企業】 プライト企業に認定されている。	●															8	9				12						

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 村上産業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		管理責任者などを置き管理強化体制の構築を進めていく。			3.9		6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		消費エネルギーの把握や削減を今よりも進めていく。							7.3					13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		簡易計算シートを用いてCO2排出量を算出している2021年4月使用分から算出し、管理をする。算出した数値を元に2022年4月以降の目標数値を決める。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		環境に悪影響がないように、ゴミの分別など小さくて当たり前の事ではあるが出来る事から取り組んでいる。					6.6									14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		廃棄されている農産物を減らし、有効活用できるよう廃棄物の活用技術の研究を重ねている。活用技術を確立させた後に地域全体の効率的な資源利用を目指している。										9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		社内で水質浄化に関する研究や商品開発を行っている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15				17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		植物由来の素材を用いて持続可能で環境に優しい製品を目指したもののづくりに向け研究、開発をしている。										9.4		12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4						12.3		14	15				17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●														11.6 11.7		13.1 13.3		15				17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6					9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13			15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13			15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●															12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4		11.2		13.1 13.3						
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 村上産業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		製品の安全性に関するチェックリストを作成している。定期的にはリスト内容の見直し、改善を行っている。見直した内容を元に社内で研修を行う。			3.9						9			12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		ユニバーサルデザイン対応の商品の割合を3年以内に30%高める事を目標に商品を開発している。工場内での作業のしやすさ、快適さを追求し導線や機械配置の見直しを定期的に行っている。									9.1	10	11.7							17	
	39	【地域資源】 地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	生産者と連携して、外国産原料輸入を完全に取りやめ国内産原料を製品に100%使用し、仕入れる際の仕入価格を相場より5%~10%高い価格での仕入を行うなど地産地消を推進している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15			17	
	40	【木質化の取組み】 自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1			15			
	41	【社会課題解決】 社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	製品開発、新規販路開拓を進める際に地域産業の課題にも同時に貢献できる商品やサービス作りを行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2			14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		地域事業者として自治会活動に参画している。地域が抱える農業問題分野(持続可能性)への資源投資を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	44	【防災・減災、レジリエンス(自助)】 過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		災害対応について市のハザードマップを活用し業務中に災害が起こった際の避難場所や対応を取り決めている。				4							11.5		13.1				16		
	45	【防災・減災、レジリエンス(共助)】 地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4						10.2	11.5		13.1				16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 防災関連商品の開発・販売を促進している。		●	センサーを中心としたテクノロジーを製品に取り入れ仮設住宅入居者や高齢者の安全確保に貢献できる製品を開発している。										9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4					8.6		10.2								17
	49	【若者の地元定着等】 若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●						4.4				8.5 8.6										17
	50	【農林水産業の担い手確保】 子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2			4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15			17

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。